

公共空間の形態や機能と
心象評価の関係に関する研究

大分大学 建築・都市計画研究室
中心市街地チーム 4年 吉田弥生

1.序論

1-1.背景と研究の位置づけ

■大分市

- ・セントポルタ中央町アーケード新設事業
- ・小鹿公園リニューアル事業 等

市街地整備事業による公共空間の改善が数多く行われている

■昨年度行われた研究¹⁾ について

都市計画用途ごとの公共空間における心象評価と空間構成要素の数との関係性を明らかにした



「都市計画用途によって結果が変化するとは限らない」

- ・公共空間の形状や周辺環境との関係性には触れていない
- ・空間構成要素の機能との関係性には触れていない

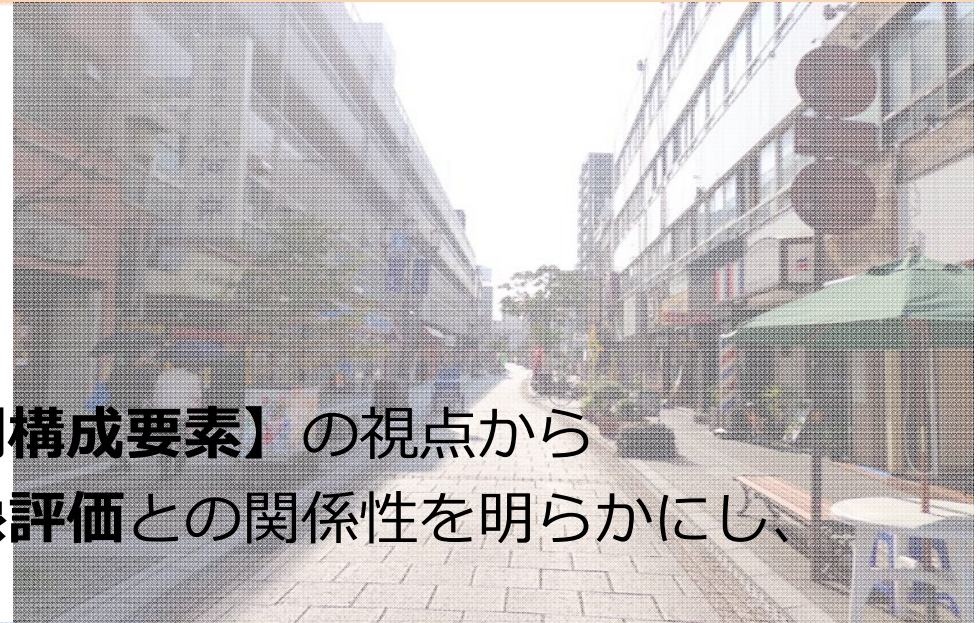
1) 成清大地, 中心市街地における公共空間の管理運営実態と利活用空間の特性に関する研究, 学位論文, 2016-3

1.序論

1-3.研究目的

【形態】と【機能別空間構成要素】の視点から
利用者の公共空間に対する**心象評価**との関係性を明らかにし、

今後の公共空間とその周辺環境を整備する際の
デザインの指針を提案するための有益な知見を得ることを
目的とする。



1.序論

1-4.研究対象地

大分市中心市街地活性化基本計画区域▶

都市計画公園

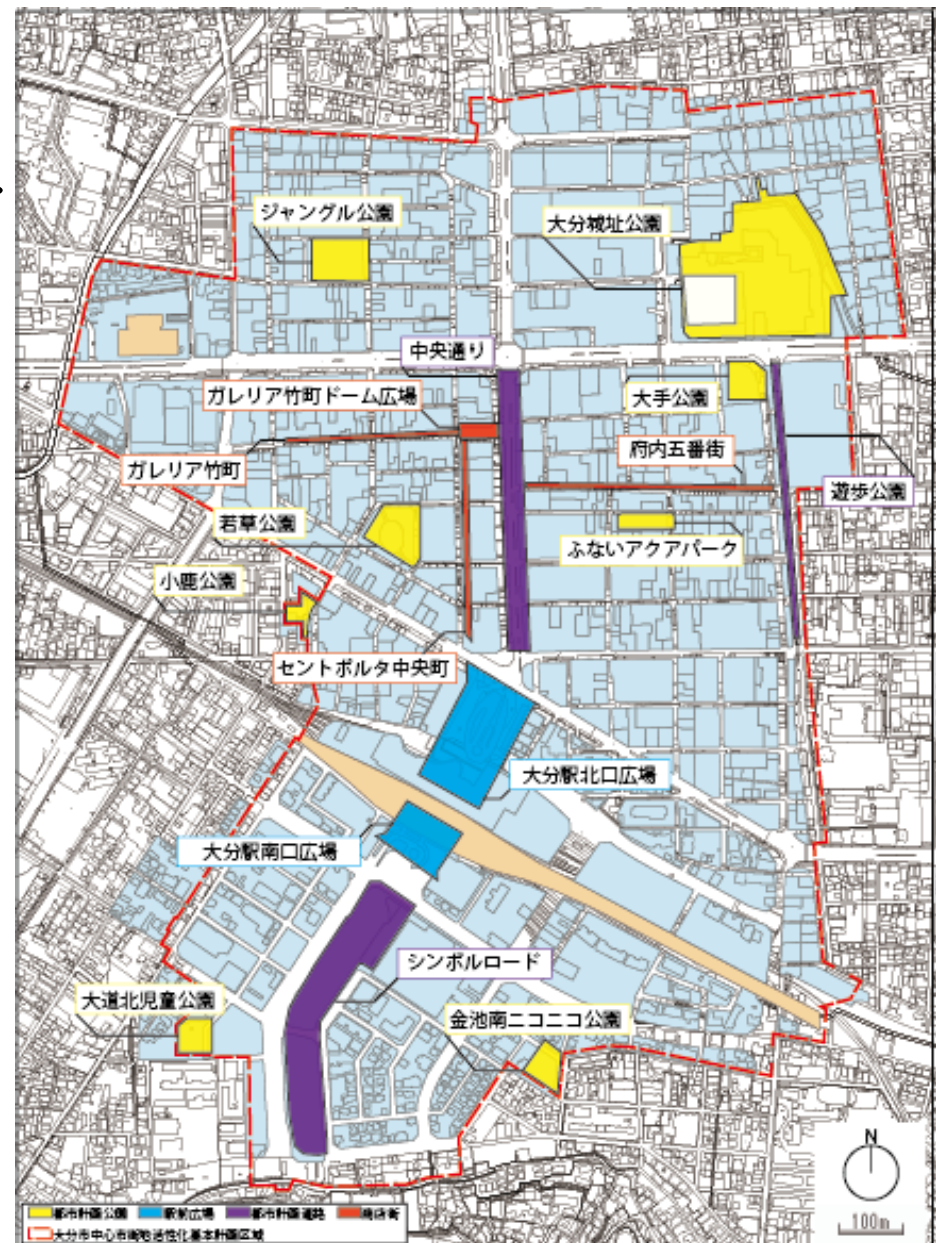
駅前広場

都市計画道路

商店街

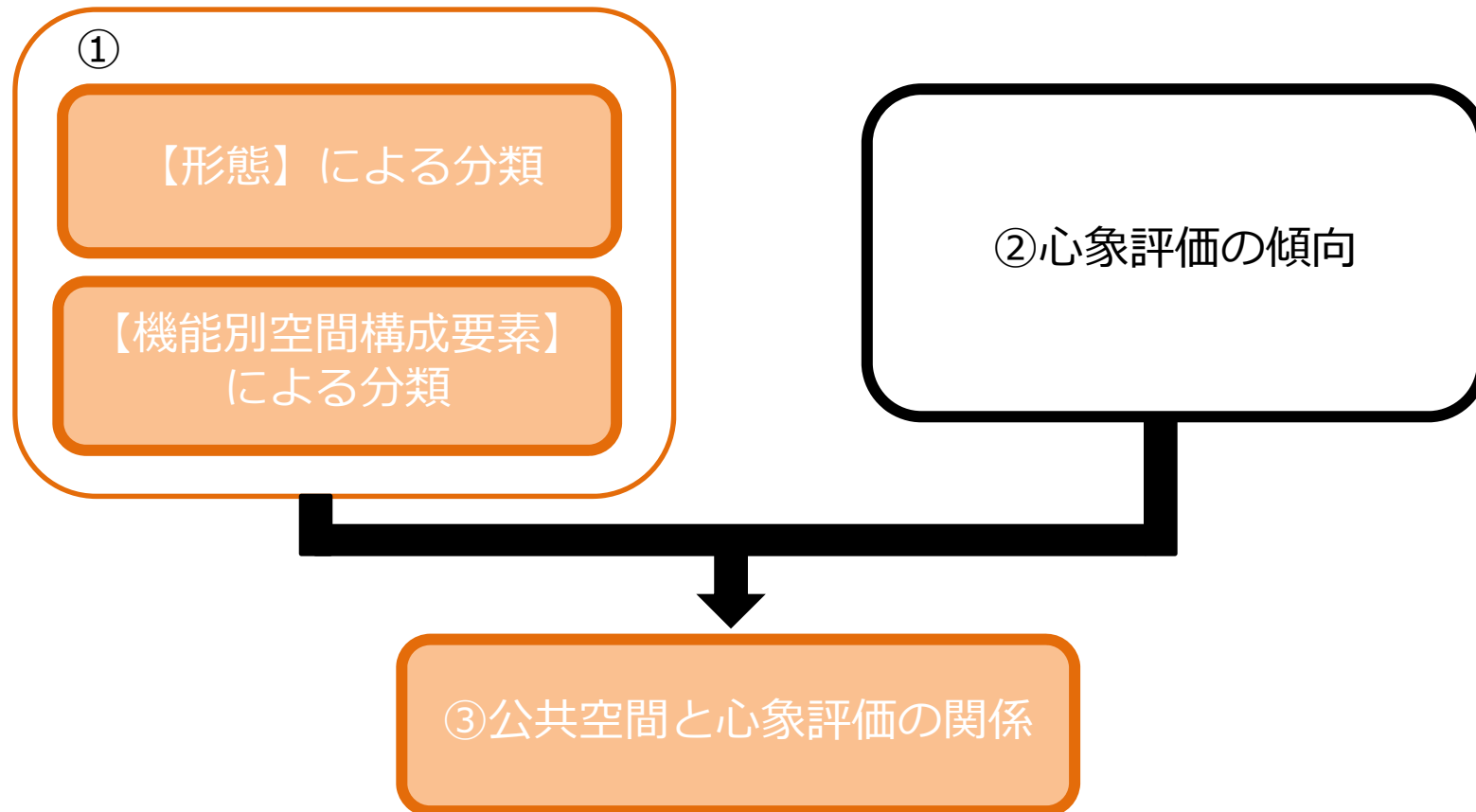
■ 公共空間

“歩行者に開放された公共性の高い空間”
と定義する



2.研究の方法

- ① 【形態】 および 【機能別空間構成要素】 による分類と各タイプの特徴把握
- ② 公共空間における利用者に対する心象評価の傾向把握
- ③ 公共空間と心象評価の関係



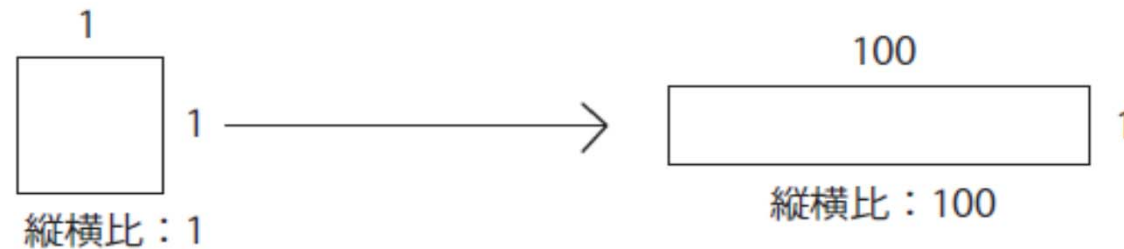
3. 形態による公共空間の分類

3.形態による分類

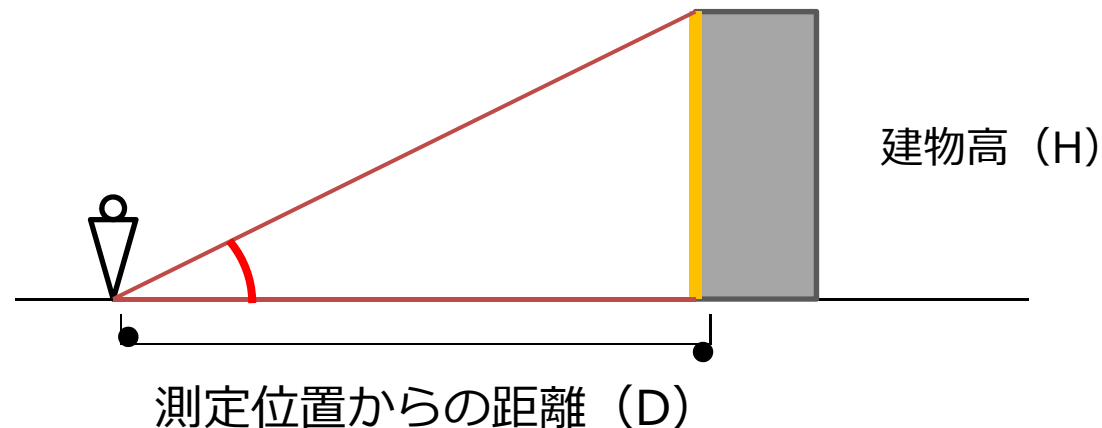
■ 目的：公共空間の**形状**および**周辺環境**の実態の傾向を明らかにする。

■ 参考指標：

(1) **縦横比**：公共空間の形状を数値化



(2) **D/H**：公共空間の周辺建物の見え方を数値化



3.形態による公共空間の分類

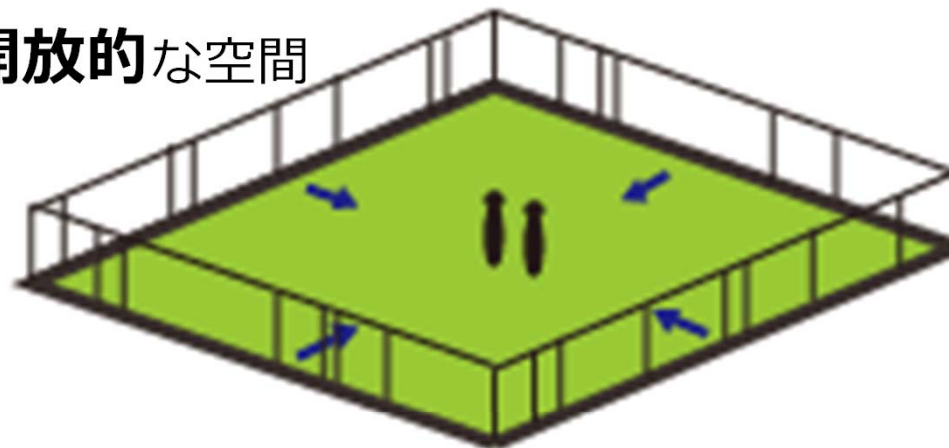
3-1.形態 による分類

■ 分類結果

タイプ I

広場的かつ開放的な空間

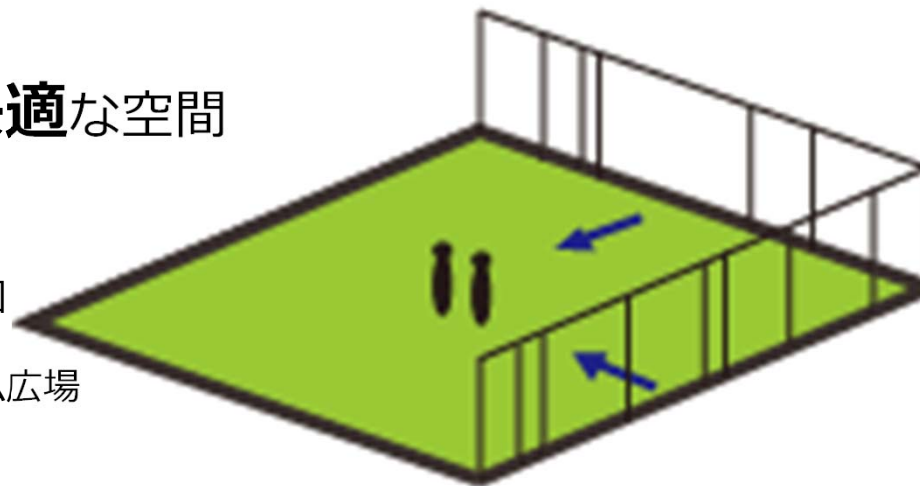
- ④若草公園
- ⑦大道北児童公園
- ⑩JR大分駅南口広場
- ⑪シンボルロード



タイプ II

広場的かつ快適な空間

- ①ジャングル公園
- ②大分城址公園
- ⑧金池南ニコニコ公園
- ⑨JR大分駅北口広場
- ⑭ガレリア竹町ドーム広場



3.形態による公共空間の分類

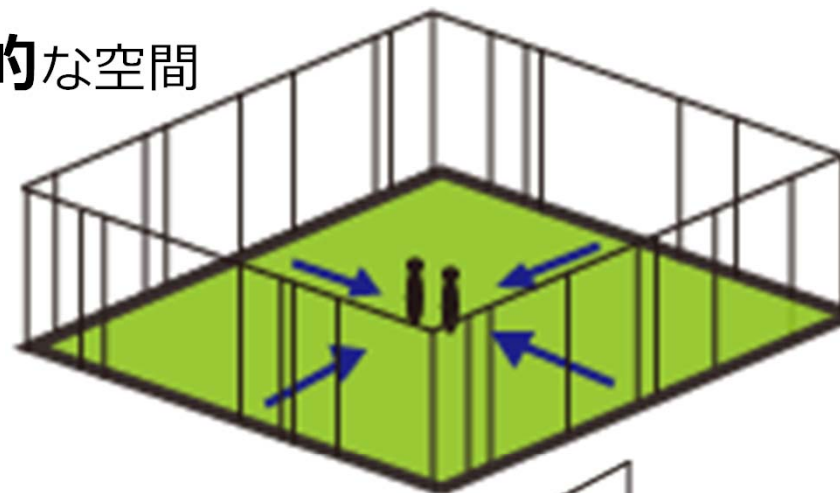
3-1.形態 による分類

■ 分類結果

タイプⅢ

広場的かつ閉鎖的な空間

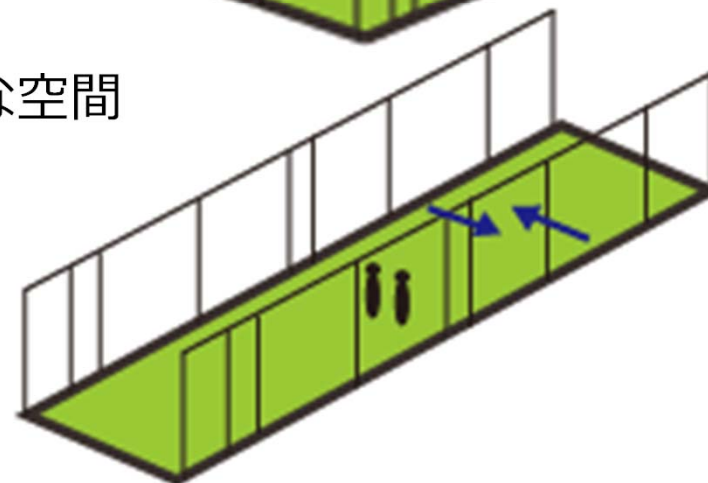
- ③ 大手公園
- ⑤ ふないアクアパーク
- ⑥ 小鹿公園



タイプⅣ

通りのかつ閉鎖的な空間

- ⑫ 遊歩公園
- ⑬ 中央通り
- ⑮ ガレリア竹町
- ⑯ セントポルタ中央町
- ⑰ 府内五番街



4. 機能別空間構成要素による公共空間の分類

4-1. 機能別空間構成要素による分類

- 目的：公共空間の**空間構成要素**の実態を把握する

【機能別空間構成要素】：公共空間の内部仕口をとした**“空間構成要素”**を

- 参考指標：

機能ごとに仕

表 機能別空間構成要素一覧表

影響面積率 機能別空間構成要素の

影響面積率	機能別空間構成要素の	空間構成要素の例
憩う	人が公共空間に一定の時間滞在できる、または休めるような場所	休憩所・藤棚、ベンチ 水飲み場
待つ	乗り物(バス・タクシー等)に乗るエリア及び表示している構成要素	バス停・タクシーのりば
利便性を提供する	空間を豊かにし、利便性を向上させる構成要素	公衆便所 吸殻入れ・ゴミ箱 遊具 時計 銅像・石碑
自然を感じさせる	自然を感じさせる構成要素	樹木・垣根・花壇 水辺空間
防護する	交通面(車・自転車等の乗り物)及び生活面(暗い夜道や防犯上)で起こりうる危険から守る構成要素	電灯 ポール・柵
気候から守る	風雨をよける働きがある構成要素	アーケード・屋根

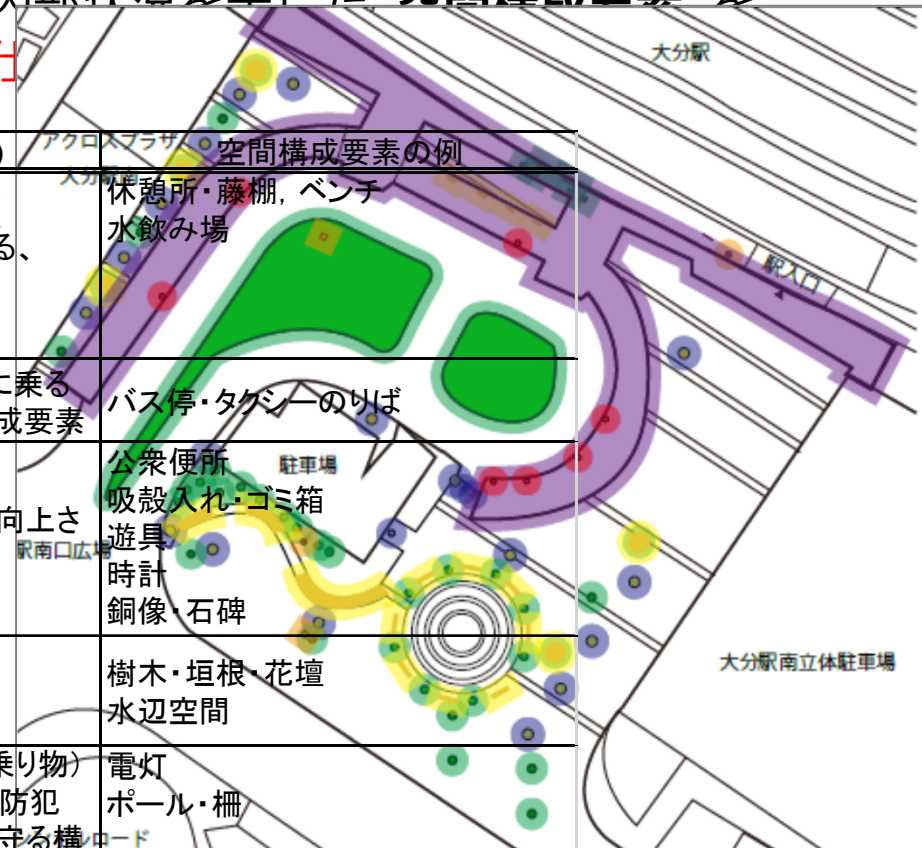


図 公共空間内の影響面積率を示す平面図(例) JR大分駅南口広場

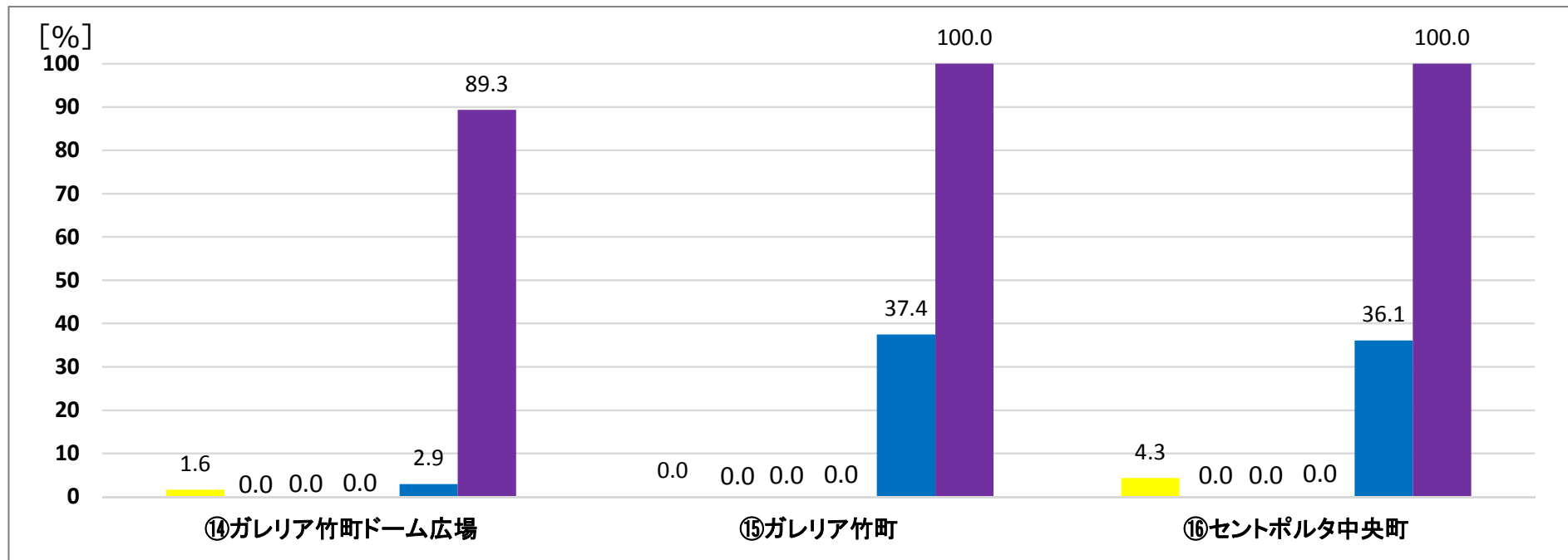
4. 機能別空間構成要素による公共空間の分類

4-1. 機能別空間構成要素による分類

■ 分類方法

①機能別空間構成要素の有無と影響面積率の偏りを確認

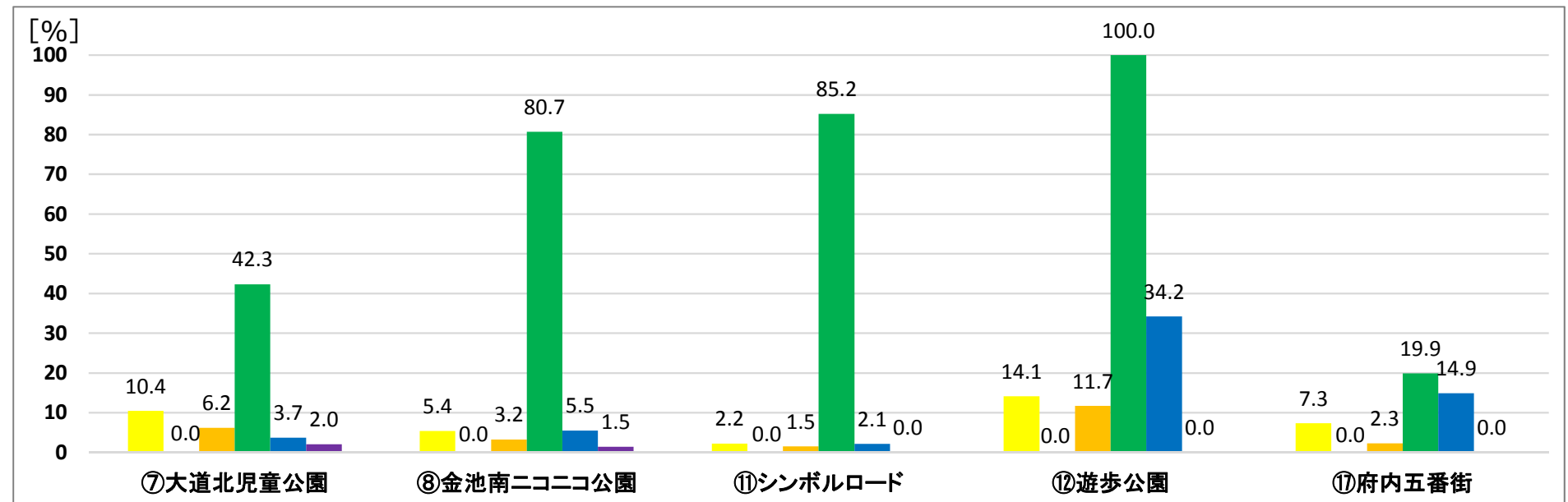
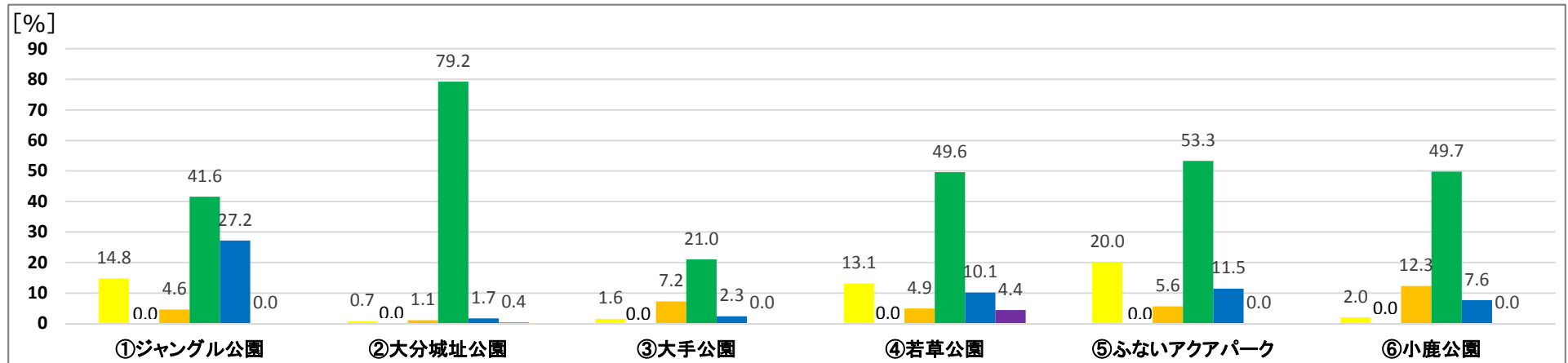
* 「気候から守る」の機能別空間構成要素の影響面積率が80%以上ある空間（…Bタイプ）



■ 憩う ■ 待つ ■ 利便性を提供する ■ 自然を感じさせる ■ 防護する ■ 気候から守る

4. 機能別空間構成要素による公共空間の分類

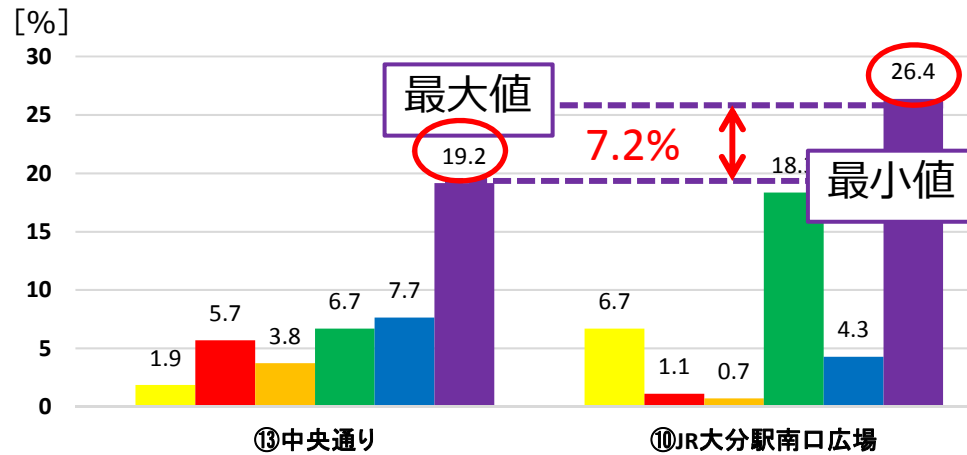
* 「自然を感じさせる」空間構成要素が最も多い空間（…Cタイプ）



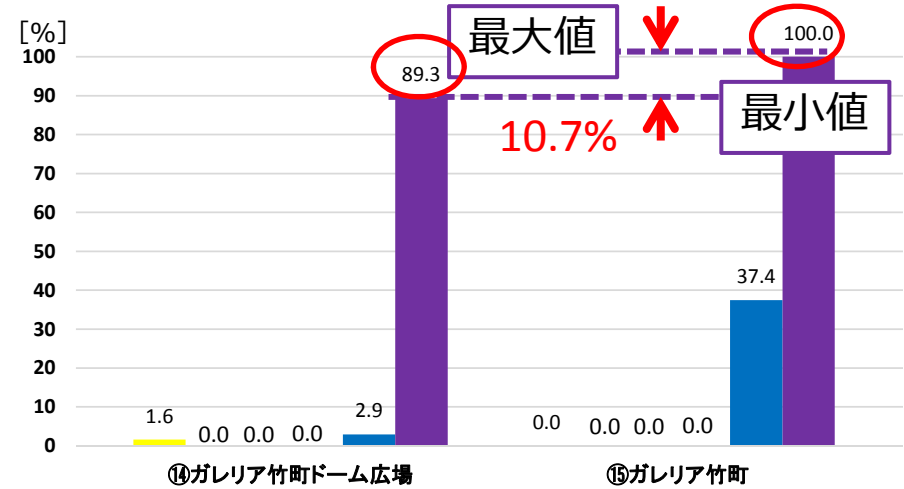
■ 憩う
 ■ 待つ
 ■ 利便性を提供する
 ■ 自然を感じさせる
 ■ 防護する
 ■ 気候から守る

4. 機能別空間構成要素による公共空間の分類

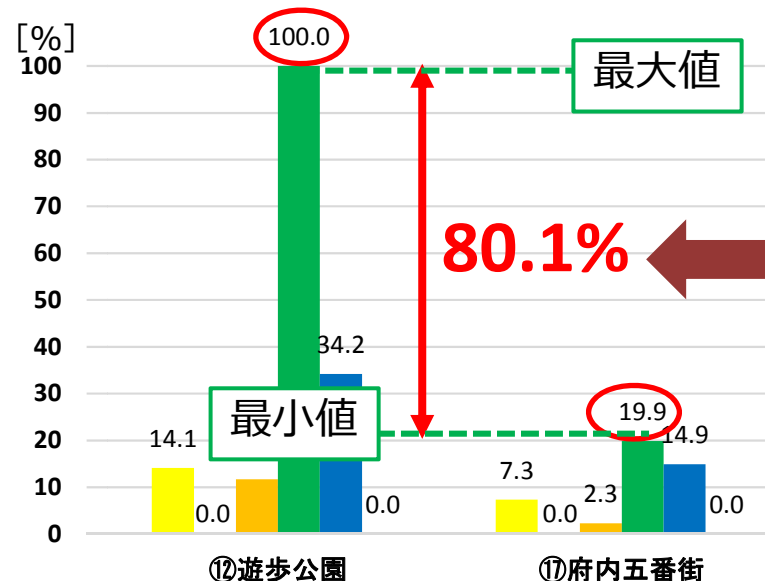
*Aタイプ



*Bタイプ



*Cタイプ



「自然を感じさせる」空間構成要素の影響面積率が自然を感じさせる空間構成要素の影響面積率により分類することが考えられる

■ 憩う ■ 待つ ■ 利便性を提供する ■ 自然を感じさせる ■ 防護する ■ 気候から守る

4. 機能別空間構成要素による公共空間の分類

4-1. 機能別空間構成要素による分類

■ 分類結果

Aタイプ

全ての機能別空間構成要素が存在する空間

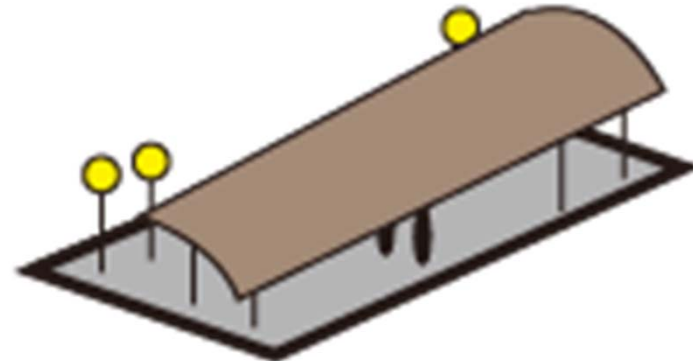
- ⑨ JR大分駅北口広場
- ⑩ JR大分駅南口広場
- ⑬ 中央通り



Bタイプ

気候から守る空間構成要素で成り立っている空間

- ⑭ ガレリア竹町ドーム広場
- ⑮ ガレリア竹町
- ⑯ セントポルタ中央町



4. 機能別空間構成要素による公共空間の分類

4-1. 機能別空間構成要素による分類

■ 分類結果

C-1タイプ

自然を感じさせる空間構成要素が多い空間

- ③ 大手公園
- ⑱ 府内五番街



C-2タイプ

自然を感じさせる空間構成要素がとても多い空間

- ① ジャングル公園
- ④ 若草公園
- ⑤ ふないアクアパーク
- ⑥ 小鹿公園
- ⑦ 大道北児童公園



C-3タイプ

自然を感じさせる空間構成要素が非常に多い空間

- ② 大分城址公園
- ⑧ 金池南ニコニコ公園
- ⑪ シンボルロード
- ⑫ 遊歩公園



5.公共空間と心象評価の関係

- 目的：公共空間に対する**心象評価**と【**形態**】および【**機能別空間構成要素**】
の関係を明らかにする

- 心象評価項目：ヒアリング調査で集計した計8項目

公共空間の 特性	2-1.自然的—人工的
	2-2.ごちゃごちゃ—整然
	2-3.閉じてて落ち着く—開放的
	2-4.静か—にぎやか
	2-5.(交通面)危険—安全
	2-6.(立地面)悪い—良い
	2-7.入りにくい—入りやすい
総合評価	3. 不満—満足

5. 公共空間と心象評価の関係

5-1. 形態と心象評価の関係

■ 目的：【形態】と心象評価の関係を明らかにする

■ 検証方法：分散分析

各タイプの心象評価項目の平均値に有意な差があるかを検証する

ヒアリング調査項目	有意確率P値
2-1 自然的—人工的	0.39
2-2 ごちゃごちゃ—整然	0.17
2-3 閉じている—開放的	0.31
2-4 静か—にぎやか	0.48
2-5 (交通面)危険—安全	0.92
2-6 (立地面)悪い—良い	0.74
2-7 入りやすい—入りにくい	0.50
3 不満—満足	0.54

有意な差がみられた心象評価項目は
なかった

■ 考察：【形態】と心象評価の関係性について

「縦横比」と「D/H」を示す【形態】は、心象評価のタイプ間の平均値に
差を生じさせているとはいえないことが分かった

5. 公共空間と心象評価の関係

5-2. 機能別空間構成要素と心象評価の関係

- 目的：【機能別空間構成要素】と心象評価の関係を明らかにする
- 検証方法：分散分析
各タイプの心象評価項目の平均値に有意な差があるかを検証する

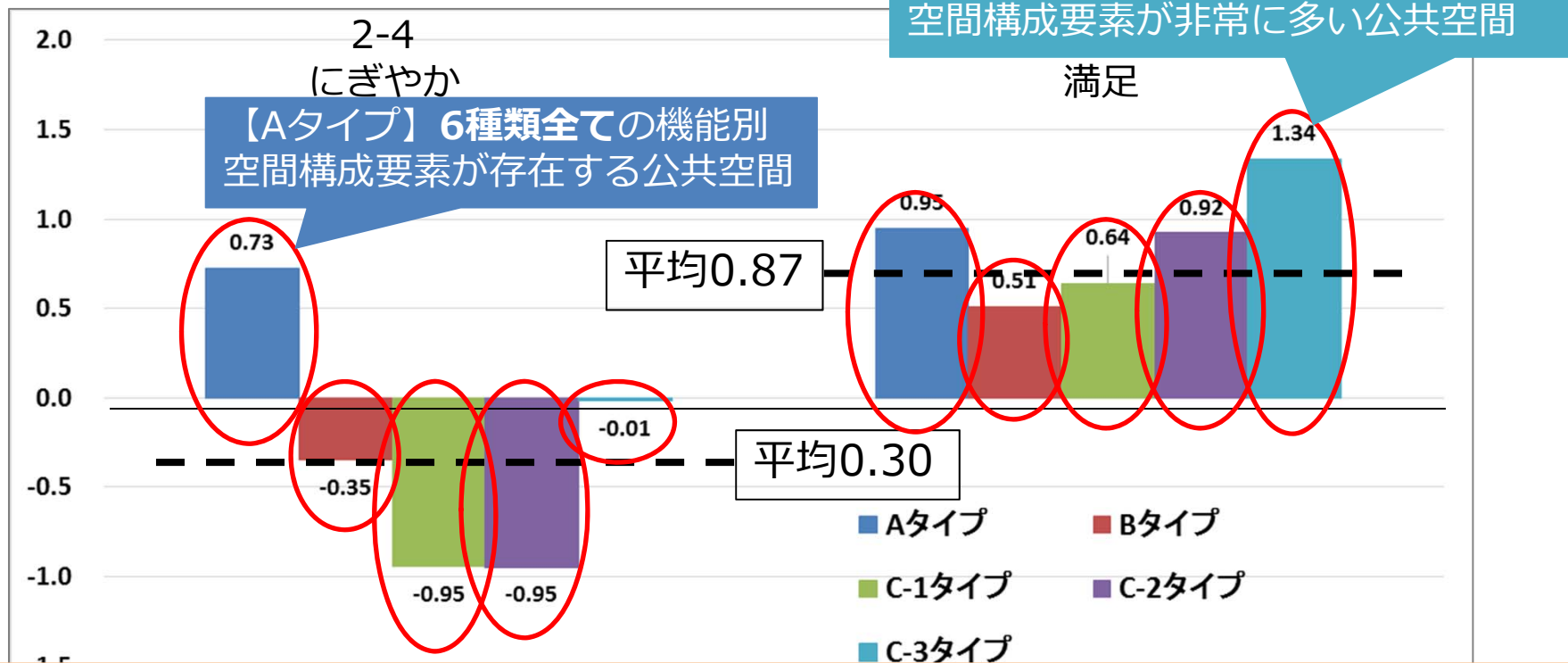
ヒアリング調査項目	有意確率P値
2-1 自然的—人工的	0.35
2-2 ごちゃごちゃ—整然	0.93
2-3 閉じている—開放的	0.42
2-4 静か—にぎやか	0.10
2-5 (交通面)危険—安全	0.39
2-6 (立地面)悪い—良い	0.17
2-7 入りやすい—入りにくい	0.47
3 不満—満足	0.04

「静か—にぎやか」、「不満—満足」
の項目に有意な差がみられた

5. 公共空間と心象評価の関係

5-2. 機能別空間構成要素と心象評価の関係

■ 機能別空間構成要素と心象評価の関係



多様な空間構成要素が存在するほどにぎやかに評価され、自然を感じさせる空間構成要素が多いほど満足度が高く評価される傾向にある

【C-3タイプ：「自然を感じさせる」空間構成要素が非常に多い空間】「やや静か」、「満足」

5. 公共空間と心象評価の関係

5-3. 公共空間と心象評価の関係

■ 【形態】 および 【機能別空間構成要素】 と心象評価の関係

①心象評価は、【形態】に比べ、**【機能別空間構成要素】**に影響されやすい

②**【機能別空間構成要素】**は、公共空間の**「にぎやかさ」と「満足度」**に影響することが分かった

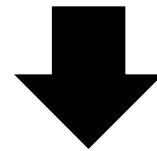
③**「満足度」**は、**自然を感じさせる**空間構成要素の影響面積率が大きいほど高くなり、小さいほど低くなることが分かった

6.総括

6-1.総括

【形態】および【機能別空間構成要素】と公共空間に対する心象評価の関係を明らかにした

人の感じ方を示す「**心象評価**」は、
【形態】に比べて【**機能別空間構成要素**】に影響されやすい。



* **にぎやか**な公共空間→**多様な空間構成要素**を設置

* **満足度が高い**公共空間→**自然を感じさせる空間構成要素**
を設置